

北区日中会報

発行日
平成27年1月1日
第39号

編集 北区日中友好協会広報
発行 北区日中友好協会
東京都北区王子2-14-17
丸山事務所内 TEL03-3911-2381

2015 迎春



花川與惣太会長

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年、11月に北京で開催されたアジア太平洋経済協力会議で安倍晋三首相と中国の習近平国家主席による日中首脳会談が約2年半ぶりに実現したことは、両国の関係改善に向けて大きな一歩となりました。本年はこれを契機として日中両国の相互理解がさらに深まり関係改善が一段と推進されることを期待いたします。

さて、昨年の北区日中友好協会は一昨年引き続き充実した活動を続けて参りました。定例の行事では、まず2月の春節餃子パーティーは200人を超す参加者を得て、王子小学校内のランチルームで盛大に開催されました。4月には東京都日中友好協会との共催による日中友好スポーツ交流を滝野川体育館にて実施し、5月には総会と懇親会を開催しました。10月は二胡と古筝によるミニコンサートを北とびあで開催、100名を超える区民の方が来場されました。さらに10月の区民まつりへの参加、11月には日中友好バスハイクを実施して参りました。また、春と秋の中国語講座は11年目を迎えることができました。北京市西城区との交流では、まず10月に月壇文化芸術交流団が来日、ミニコンサート、区民まつりにて区民と直接、触れ合う機会を得ることができました。さらに同月、北京市西城区より代表訪日団が来日、区内施設の視察・交流を行い、さらなる友好交流の推進を確認しました。

さて、本年も昨年以上の活動を継続したいと考えます。主要な行事としては新春の春節餃子パーティー、春のスポーツ交流、秋のミニコンサート、バスハイク、そして中国語講座等を実施して参る所存です。これらの行事に多くの方がご参加いただけるよう、会員の皆様はもとより各行事に参加される方々のご要望を反映させ、より充実した内容となるようにして参ります。また、友好協力関係にある北京市西城区からの訪問団の歓迎、あるいは中国留学生、就学生、帰国者の支援等の協会としての公共性を盛り込む行事も企画し、さらに北区の友好交流事業にも積極的に協力して参ります。

日中関係の改善は両国政府の関係によるところが大ですが、両国民の一人一人の相互理解を深めることも非常に大事なことだと考えます。したがって草の根交流活動を進める北区日中友好協会が果たす役割は極めて大きいと考えております。

今年も皆様共々、友好交流活動を推進して参りますので、皆様のご理解とご協力を切に願う次第でございます。新年が皆様にとって幸多き年であることをお祈り申し上げます。

北京市西城区より代表訪日団が来日

2014年10月29日、北京市西城区代表団が来日、北区を訪れました。この日の午前、成田に到着した一行は、北京第一実験小と姉妹校の王子小学校を訪問しました。続いて北区役所を表敬訪問、高齢者福祉施設など北区内の施設を視察されました。同日夜、北区と北区日中は共催で北京市西城区代表団の皆様を池袋のホテル・メトロポリタンにお招きして歓迎宴を開催しました。歓迎宴では代表団はハードなス



ケジュールに疲れも見せず、日本側参加者と和やかに懇談され、章冬梅団長(西城区人民政府高級顧問)は、

日本側のもてなしに感謝を述べ、今後も両区の交流の発展に期待を述べられました。

月壇文化芸術交流団が来日

北区と姉妹区関係の北京市西城区より12名の文化交流団が10月3日に来日しました。来日当日は北区日中主催のミニコンサートが開かれており、文化交流団も参加、司会者から観客に紹介された後、太極拳の演武を披露しました。遠方からの客人に会場からは温かい拍手が送られ、短い時間ではありましたが、微笑ましい市民交流の場となりました。翌日は区民まつり、二つのテントを使用して書画と折り紙作製実演の他、テント前で太極拳、太極扇の表演を行い会場を訪れた一般の区民と交流を深めました。交流団員が制作した書画、折り紙は希望者に販売しましたが



区民には大好評で作品を買い求める多くの区民が見られました。また、5日は雨のため一行は買い物、夜は鰻料理店での歓迎会に参加しました。その席で、書画の団員が現代中国優秀画家100人の一人と聞かされ、作品を低価に設定した事務局が

冷や汗をかきながらの謝罪に宴会場は笑いの渦に包まれ、終始、和やかな歓迎宴となりました。ようやく日中関係に改善の兆しが見え始めたこの時期に西城区訪日団の民間交流は大きな成果を収め無事帰国しました。

ミニコンサート 二胡と古箏

10月3日、午後7時より北とびあ・カナリアホールにて一昨年に引き続き、日中友好ミニコンサートを開催しました。役員、会員の他、北区の広報紙により会場を訪れた一般区民、合わせて120名を超える観客が集まり、立ち見の出る盛況ぶりでした。出演は古箏奏者の孔曉鑫さんと二胡奏者の田宇さんのお二人。はじめに孔さんが



卓越した技法で中国の名曲を演奏すると会場から大きな拍手が送られ、司会者から「孔さんは孔子の末裔です」と紹介されると驚きの歓声が上がりました。二番手の田さんは、昨年に引き続きの出演で、今回はアニメ映画の「アナと雪の女王」主題

曲など、外国の曲を二胡風にアレンジして聴衆を魅了しました。最後はアンコールに答えてお二人が登壇し、「ふるさと」など、日本の曲の演奏に合わせて観客も合唱し、会場が一つに纏まった締めくくりとなりました。なお、北区と姉妹区関係の北京市

西城区より12名の文化交流団が丁度、この日に来日し、ミニコンサートに参加、司会者から観客に紹介され、短い時間ではありましたが、微笑ましい市民交流の場となりました。

区民まつりが開催される 国際ふれあい広場に協力

10月4、5日に飛鳥山公園で開催された区民まつりの国際ふれあい広場に役員、会員を本部ボランティアとして派遣しました。国際ふれあい広場は1992年に初めて開催し23年目を迎え、北区日中は当初より協力して参りました。国際ふれあい広場には中国、韓国、フィリピン、フランス等の11カ国の団体が出店しました。4日は

天気に恵まれ多くの区民が国際ふれあい広場にも訪れ、世界の味を楽しまれていました。また、遊びのコーナーも設け、懐かしい日本の遊びや、フィリピンのバンブーダンスなどを紹介、ボランティアの高校生が訪れた子供たちの相手をしていました。当日は丁度日本を訪れていた西城区の月壇文化芸術交流団の方々のテントも

設け、書画、折り紙、太極拳などで区民との和やかな交流が見られました。同日夜の舞台（S-GATE）は年ごとにレベルがアップし、見ごたえのあるパフォーマンスが続きました。5日は生憎の雨、残念ながら王子会場は中止となりましたが、来年もここでまた会いましょうと約して国際ふれあい広場を後にしました。

友好バスハイク 中伊豆で交流

平成元年から続く北区日中恒例の友好バスハイクが去る11月23日に中伊豆方面に向け実施されました。体調不良で3名のキャンセルがあったが、日本人11名、中国人28名、合計39名が参加しました。バスハイクが始まった当初は就学生、留学生の参加が多かったものですが、今ではその学生さん達も日本企業に就職し増えた家族と一緒に参加が多く見られました。高速道路に入るといきなりの大渋滞となりましたが、車中では飲み物とおつまみが配られ、全員の自己紹介、恒例のビンゴ大会で盛り上がりました。ビンゴの景品はクリスマスツリーや電気敷き毛布、腕時計等が用意され、景品が当たると歓声が上がりました。途中の車窓から見える



富士山と紅葉に感動しつつ、最初の目的地、みんなのハワイアンズに到着。ここでバイキングのランチを満喫した後、日本最大級のステージで繰り広げられるポリネシアダンスショーを見学しました。次の目的地は三津シーパラダイス。イルカの曲芸に大人も中国の子供達も大喜びした後、海産物店でアジの開き等の買い物を楽しみ

ました。帰りの高速道路は大渋滞でしたが、車中ではカラオケとDVDの“きみまるさん”を楽しみ、予定より3時間遅れの午後9時半過ぎの王子着となりました。それでも一人の不満もなく、楽しい1日の別れを惜しみつつ、来春の春節会の再会を約して無事解散しました。

行事のお知らせ

春節餃子パーティー 2月11日に開催

北区日中では恒例行事の中心である日中友好餃子パーティーを2月11日(水)王子小学校内のランチルームで開催いたします。詳しくは別途の案内でお知らせいたします。皆様の参加をお待ちしております。尚、餃子作りからお手伝いいただける方は9時から準備を始めていますので、会場にお集まりください。調理器具はすべて用意してあります。パーティーから参加する方は12時までには会場にお集まりください。会費は日本人・中国人2千円、就学・留学生、子供千円となります。

友好スポーツ交流会 4月19日 滝野川体育館で

北区及び東京都日中友好協会と北区日中友好協会の共同主催による友好スポーツ交流会が、4月19日(日)、滝野川体育館を会場として開催を予定しております。詳細は年明けに決定する予定ですので、3月に東京都日中友好協会のホームページでお知らせします。また、会員の皆様には本会より、ご郵送にてご案内いたします。